

徳島県経済グローバル化対応基本方針（案）について

1 基本方針の概要

経済グローバル化に対峙し、「守り」を固めて「攻め」へと転じるため、本県の「食」や「自然環境」など、世界に通用する「徳島ならではの」「強み」を活かし、経済効果の本県に確実に波及させていくため、県を挙げてグローバル対策を推進する「考え方」や「方向性」を明らかにしたものの。

2 基本的な考え方

(1) 世界に通用する徳島の「強み」

食、自然環境、伝統・文化・産業、国際ネットワーク

(2) 5つの視点

- ①「東京オリ・パラ」や「大阪・関西万博」等を見据えた施策の集中展開
- ②グローバル化に柔軟に対応できる人材・ネットワークづくり
- ③次世代テクノロジーの活用
- ④世界から選ばれる「とくしま」づくり
- ⑤食の安全安心

3 施策展開の方針

(1) 県内産業の競争力強化

- ①経済飛躍に向けた体制・環境の整備
- ②活力ある農林水産業の構築
 - ・農林水産業のイノベーション創出による生産性向上
 - ・市場競争力強化に向けたブランド化の促進
 - ・生産基盤の整備等による強い産地づくり
- ③人材の育成と確保
 - ・多様な人材の育成・確保
 - ・有能な外国人材の活用に向けた環境づくり

(2) 輸出促進による海外展開の推進

- ①新市場開拓のための支援強化
 - ・海外進出や輸出拡大のための機会創出
 - ・海外展開への総合支援
 - ・藍・LED活用製品の事業展開促進
- ②農林水産物・食品輸出の戦略的推進
 - ・「アジア」、「EU諸国」への輸出拡大
 - ・新規市場の開拓
 - ・国際的に通用する認証の取得支援の強化

(3) インバウンド誘客の促進

- 海外からの誘客促進
- ・情報発信力の強化
 - ・地域資源のブランド化と魅力発信

(4) 食の安全安心

- 輸入食品対策の促進

4 スケジュール

2019年7月：策定予定